

『みよし市立北部小学校出前授業』

水土里ネット愛知用水

平成29年10月20日（金）、みよし市立北部小学校の4年生を対象に水土里ネット愛知用水三好事務所の職員が出前授業を行いました。

授業前半は「北部小学校前の田んぼの水はどこから来るのか」をテーマに、パワーポイントのイラストを見てもらいながら、北部小学校の近くの田んぼの水が愛知用水を流れてきていること、その水源は長野県王滝村の牧尾ダムだということを中心に説明しました。また、途中で授業内容を反映したクイズを行い、児童たちは周りの子と話しながら楽しそうに答えていました。

授業後半では愛知用水の昔話、愛知用水が出来たことによる農業や生活の変化を説明し、児童達はメモをとりながら真剣に聞いてくれました。

アンケートでは、「田んぼの水がどこからどうきているかわかりました。」「水路が道路の下につながっていて畑や田んぼにつながっていたと、初めて知りました。」など授業内容をしっかり理解してもらえたと感じる意見が多くありました。また「とても楽しくて分かりやすかったです。」「また機会があれば来てください。たのしみに待っています。」という私たちにとっては嬉しいコメントもありました。

この授業の後に学習発表会があり、そこで愛知用水についての劇を行う予定があると聞いていますが、そのときに今日のことを少しでも活かしてもらえればありがたいと思います。



真剣に聞く生徒達



クイズに答える生徒達



授業後の質問



理事長あいさつ